

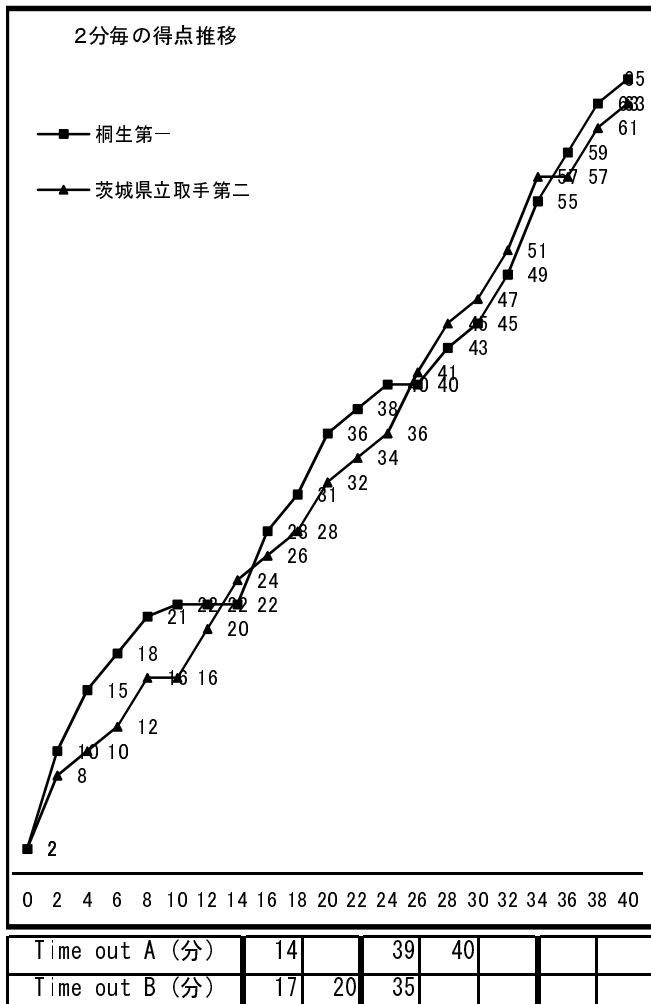
# 平成26年度 第25回 関東高等学校バスケットボール新人大会

男子1回戦		平成27年2月7日(土)		ALSOKぐんまアリーナ		大会1日目		Bコート		第1試合9:30~															
〈Aチーム〉			<table border="0"> <tr> <td rowspan="4" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">65</td> <td rowspan="4" style="font-size: 4em; vertical-align: middle;">}</td> <td>22</td><td>-</td><td>16</td> </tr> <tr> <td>14</td><td>-</td><td>16</td> </tr> <tr> <td>9</td><td>-</td><td>15</td> </tr> <tr> <td>20</td><td>-</td><td>16</td> </tr> </table>						65	}	22	-	16	14	-	16	9	-	15	20	-	16	〈Bチーム〉		
65	}	22	-	16																					
		14	-	16																					
		9	-	15																					
		20	-	16																					
桐生第一 (群馬)									茨城県立取手第二 (茨城)																
主審		佐田 幸一		副審		和嶋 陽一																			

S	NO	氏名	得点	3P	2P	FT	Foul
◎	4	山田 光成	14	1	5	1	3
◎	5	矢内 翔	16	1	5	3	1
	6	木村 一馬					
◎	7	田中 佑哉	19	3	4	2	2
○	8	池田 隼人					
	9	伊東 凌弥					
	10	星野 敦乙					
○	11	安達 祐馬					
◎	12	野口 啓太	11	1	4		
◎	13	伊藤 蓮	2		1		2
○	14	長野 真人	3	1			
○	15	堀 大輔					1
	16	小川 礼慈					
	17	長田 拓己					
	18	堤 一貴					
コーチ			蛭間 貞夫				
			65	7	19	6	9

S	NO	氏名	得点	3P	2P	FT	Foul
◎	4	青野 直斗	14	1	5	1	2
◎	5	糸澤 大樹	6		3		4
◎	6	嶋田 直記	10		5		2
○	7	安楽 理生	4		2		
	8	海老原 詢					
◎	9	黒田 将弘	16		8		3
○	10	渡邊 凌介	1			1	
○	11	中井 建					1
◎	12	中山 ケンマ	12		4	4	1
	13	小吹 光					
	14	飯野 理剛					
	15	松田 航英					
	16	飯塚 浩気					
	17	杉本 天真					
	18	吉田 恭哉					
コーチ			佐藤 豊文				
			63	1	27	6	13

◎:スターター ○出場 3P:3点シュート(本数) 2P:2点シュート(本数) FT:フリースロー(本数) Foul:パーソナルファウル



戦評 記者: 水上 光久

出だし堅さの見られた桐生第一だが、オールコートプレスからリズムを作りリードした。対する取手二は、ディフェンスをゾーンプレスに変え、ターンオーバーを誘い食らいつく。第2ピリオドに入り、取手二はマンツーマンディフェンスに戻し、桐生第一に苦しいシュートを打たせ、4分間得点を許さず、オフェンスではリバウンドを制して22-24と逆転に成功した。桐生第一は#7田中のドライブインや#12野口の3Pシュートなどで再逆転し、その後一進一退の攻防が続いて36-32で前半終了。第3ピリオドは、両チームとも決め手に欠け得点が伸びずにいたが、桐生第一にパスミスが続き、取手二#4青野の活躍などで43-40と逆転。その後、互角の戦いが続き取手二リードで第3ピリオド終了。第4ピリオドは取手二が得点すると桐生第一が入れ返す展開が5分間続くが、桐生第一#4山田のシュートで同点に追いつくと、スティールや3Pシュートも決まり8点差にリードを上げた。粘る取手二も#9根本の連続得点などで65-63と迫るが、無情のタイムアップ。最後までどちらが勝つか分からない好ゲームであった。